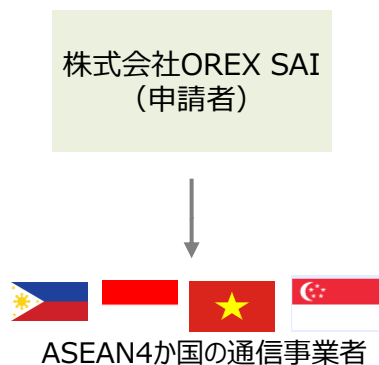


プロジェクト名	フィリピン共和国・インドネシア共和国・シンガポール共和国・ベトナム社会主義共和国／Open RAN導入によるデジタルデバイド解消及び経済成長の促進実証事業
企業名	株式会社OREX SAI
事業実施国	フィリピン共和国・インドネシア共和国・シンガポール共和国・ベトナム社会主義共和国
類型	類型1・類型2・類型3

事業概要



<概要と解決すべき社会課題>（対象国: フィリピン、インドネシア、シンガポール、ベトナム）

- ・地方通信インフラ整備における格差是正（デジタルデバイド解消）
- ・都市部における屋内通信網拡充の必要性（生活の質向上）
- ・効率的かつ効果的な移動網通信インフラの整備（構築・運用の自律化・自動化ほか）

<実証の内容>

- ・**基地局導入および技術検証:** 汎用ハードウェアを使用したOpen RANによる基地局導入および商用ネットワークでの技術検証
- ・**自動化検証:** SMO（Service Management and Orchestration）による構築および運用の自動化検証
- ・**キャパシティビルディング:** Open RANをASEAN諸国に展開し、効率的なコストで高性能なネットワークを構築するノウハウを蓄積



本事業の我が国の雇用増等への裨益効果

- ・ **コスト効率化とリバースイノベーション:** Open RANの導入によりネットワーク敷設・運用に係るコストが効率化できるとともに、実証実験を通じて新たなビジネスモデルやサービスが生まれる
- ・ **技術輸出の拡大:** 5G導入を契機にOpen RANの採用を検討する事業者が増加し、技術輸出の拡大やグローバル競争力強化が期待される
- ・ **次世代ネットワークへの応用:** Open RANは6Gなどの次世代ネットワークにおいて柔軟性とスケーラビリティ、セキュリティ強化、強靱なエコシステム構築が期待できる